

産学官連携に関する指標分析について

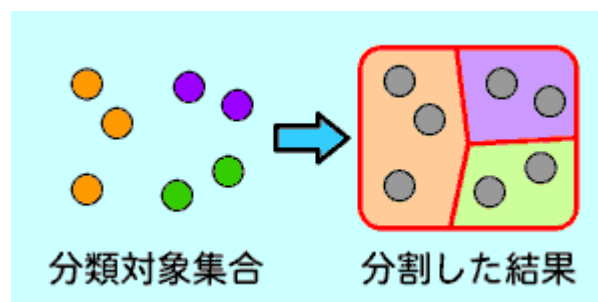
美馬

1. 活用指標

分野	分析指標	出典
産学 連携	大学等の共同研究実施件数 / 大学数	文部科学省「地域科学技術・イノベーション関連指標の体系化に係る調査研究」
	大学等発ベンチャー企業数 / 大学数	経済産業省「平成 16 年度大学発ベンチャーに関する基礎調査」
産官 連携	公設研究機関の受入研究費 / 研究者数	文部科学省「平成 15 年科学技術研究調査報告」
	公設研究機関の受入研修生数 / 研究者数	(財)日本産業技術振興協会「平成 16 年度公設試験研究機関現況」
	中小企業創造活動促進法認定企業数 / 中小企業数	文部科学省「地域科学技術・イノベーション関連指標の体系化に係る調査研究」
学官 連携	公設研究機関の研修生派遣数 / 研究者数	(財)日本産業技術振興協会「平成 16 年度公設試験研究機関現況」
	地域クラスター関連投入予算額 / 県内総生産額	文部科学省「地域科学技術・イノベーション関連指標の体系化に係る調査研究」

2. 分析方法

- ・分析指標を偏差値に変換
- ・三つの分野における平均値を算出
- ・各分野の平均値をもとにクラスター分析（グループ間平均連結法）を実施



3. データ

	産学連携		産官連携			学官連携	
	大学の共同研究実施件数	大学等発ベンチャー企業数	公設研究機関の受入研究費	公設研究機関の受入研修生数	中小企業創造活動促進法認定企業数	公設研究機関の研修生派遣数	地域クラスター関連投入予算額
北海道	49.6	50.9	47.8	43.1	36.7	46.2	55.3
青森県	45.1	39.6	56.0	41.3	44.2	45.8	51.3
岩手県	58.9	59.1	62.6	41.7	51.6	46.2	59.4
宮城県	53.5	55.6	42.3	51.2	40.1	44.0	68.0
秋田県	49.2	58.2	53.8	48.6	48.2	46.0	49.3
山形県	58.0	51.4	44.2	62.2	41.7	47.0	50.2
福島県	39.1	58.2	37.9	41.0	46.0	43.9	40.6
茨城県	61.8	74.1	53.0	46.1	37.9	55.3	45.6
栃木県	49.1	37.6	41.1	55.8	37.6	82.9	36.0
群馬県	47.8	39.3	50.1	52.3	39.9	44.7	41.1
埼玉県	39.7	40.1	38.3	43.1	49.9	53.0	40.1
千葉県	41.9	40.8	40.1	45.0	46.3	46.7	40.0
東京都	47.2	56.4	38.7	57.7	71.1	52.8	39.4
神奈川県	41.5	57.5	43.4	48.2	59.2	45.8	43.0
新潟県	42.9	40.4	63.0	41.1	44.8	55.1	42.7
富山県	47.7	38.6	59.7	41.9	49.8	48.6	50.6
石川県	57.9	44.6	51.8	58.7	40.7	48.8	67.9
福井県	58.7	37.8	97.9	44.9	35.5	48.5	67.9
山梨県	42.2	42.4	39.2	46.8	48.0	78.8	46.0
長野県	46.1	38.1	58.0	47.8	68.7	48.1	49.8
岐阜県	51.1	42.1	44.4	52.1	45.8	50.0	44.5
静岡県	47.9	47.4	44.7	42.8	55.6	87.2	49.0
愛知県	45.7	40.5	50.3	50.1	65.1	47.4	45.9
三重県	55.6	44.6	-	-	59.7	-	61.1
滋賀県	39.0	62.8	49.2	44.4	78.8	64.3	48.0
京都府	49.1	57.4	43.0	81.2	57.1	54.8	62.2
大阪府	42.8	50.7	46.9	48.7	60.8	44.9	47.5
兵庫県	41.2	44.1	46.6	56.6	42.0	47.0	48.7
奈良県	44.4	36.5	51.3	83.7	43.1	46.9	44.5
和歌山県	46.0	59.7	45.2	44.4	45.2	46.1	43.5
鳥取県	82.4	58.2	48.7	58.9	57.3	47.2	39.7
島根県	92.8	71.8	57.0	42.5	37.8	42.9	49.9
岡山県	43.2	46.4	62.3	43.1	46.1	42.9	42.6
広島県	44.8	46.0	44.7	53.9	58.8	44.6	64.0
山口県	51.9	55.7	57.4	49.7	57.7	44.2	45.2
徳島県	62.9	62.8	55.6	42.4	70.6	42.9	57.5
香川県	49.9	60.5	45.2	43.8	52.1	42.9	79.7
愛媛県	50.5	42.8	46.3	43.7	46.2	48.2	42.2
高知県	48.0	74.9	45.5	45.3	51.9	46.0	65.0
福岡県	48.3	55.2	45.5	43.4	52.3	46.1	61.8
佐賀県	55.3	53.7	45.1	41.0	51.4	42.9	36.0
長崎県	48.2	43.6	49.3	51.7	51.7	62.2	53.9
熊本県	45.8	43.7	50.4	44.7	39.7	45.6	58.9
大分県	49.1	53.7	42.7	70.1	48.2	42.9	40.1
宮崎県	43.2	40.7	47.3	69.8	45.6	51.6	41.1
鹿児島県	50.2	47.6	53.4	43.3	38.6	45.0	40.8
沖縄県	42.8	45.9	63.2	49.9	52.8	45.0	52.2

4. クラスター分析の結果

- ・五つのグループに分類が可能
- ・三重県のみ指標欠損でグループ化不可
- ・グループ5は島根県のみ

	産学連携	産官連携	学官連携
グループ1	48.8	47.2	58.3
グループ2	46.5	49.8	45.9
グループ3	64.3	51.3	50.5
グループ4	50.8	59.1	57.6
グループ5	82.3	45.8	46.4

	分類	特性
グループ1	学官連携先行型	学官連携が進んでいるが産業を軸とした連携が進んでいない。
グループ2	発展途上型	三つの分野すべてにおいて平均よりも連携が遅れている。
グループ3	産学連携先行型	産学連携が進んでいるが、官を中心とした連携は平均ぐらいである。
グループ4	官主導型	官を中心とした連携が進んでおり、産学連携は平均ぐらいである。
グループ5	産学連携突出型	産学連携のみ突出して進んでいる一方、官を中心とした連携は平均よりも遅れている。

デンドログラム

